# 日本の医療費問題

医師のキャリアパスを考える医学生の会 第12回勉強会

~新生児医療から、医療の限界を考える~

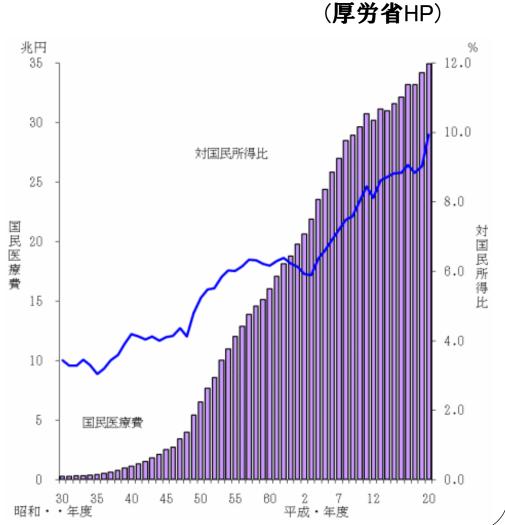
2011.05.15(日)@順天堂大学

秋葉 春菜 笹尾 怜子

# 日本の医療費

• 医療費は増加している

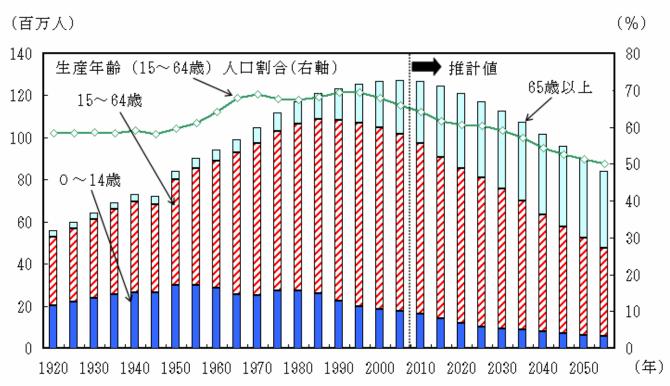
- 人口增加
- 高齢者数増加
- 医療技術の進歩
- ・その他の要因



## 人口増加と医療費

第2-1-1図 日本の人口推移と将来推計人口

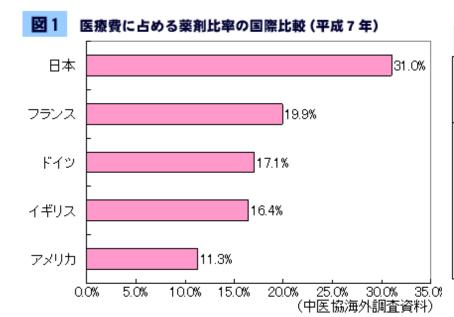
生産年齢人口割合は既にビークアウト



(備考) 2005年までは総務省統計局「国勢調査」、2010年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成18年12月推計)」により作成。

## その他の要因

- 病床数、在院日数が多い
- 薬剤価格、医療材料価格が高い
- 検査が多い
- 受診回数が多い など



#### 表1 医療機器の値段(1995年)

	ベース メーカー (万円)	PTCD カテーテル (万円)	冠動脈 ステント (万円)
日本	160	25.7	35
アメリカ	60	7.1	20
イギリス	30	6.0	10
ドイツ	40	6.0	10
フランス	40	4.0	30

日本の医療用具の出荷額1.6兆円

(医療経済研究機構)

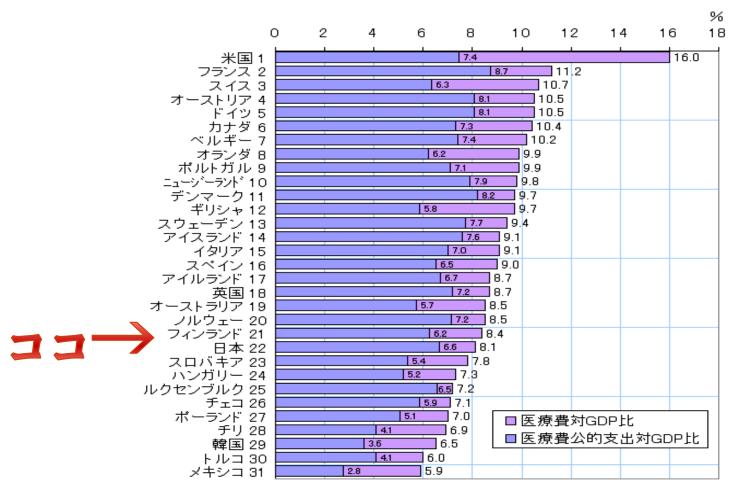
## 日本の医療費

• では、日本の医療費は高いor低い?



#### 日本の医療費は低い

OECD諸国の医療費対GDP比率(2008年)



(注) デンマーク、、ギリシャ、オーストラリア、日本、トルコは2007年データ、ポルトガル、ルクセンブルクは2006年データ。公的支出対GDPは公的割合から算出。ただし対GDP 比と異なる年次の公的割合はオランダ2002年。

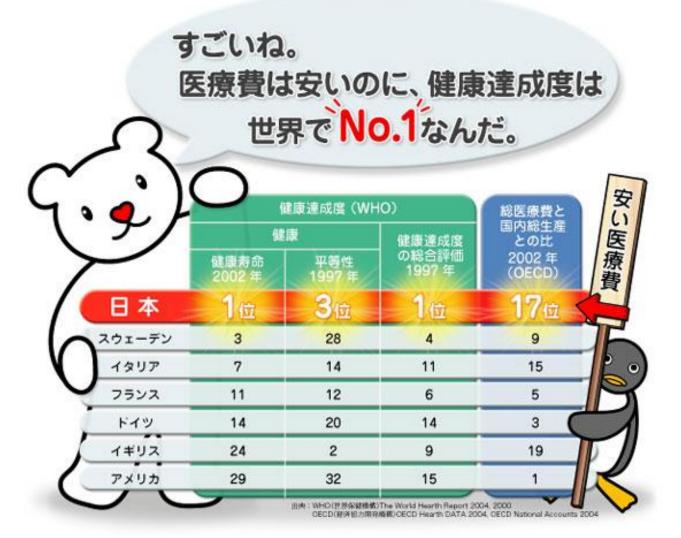
(資料) OECD Health Data 2010 - Version: June 2010

## 日本の医療

#### • しかし、医療の質は最高レベル!

	健康達成度 WHO		乳幼児死亡率	平均寿命 WHO	
	健康寿命 2002年	健康達成度の 総合評価 1997年	(出生千人対) OECD 2002年	男	2年 女
日本	1位	1位	3.0人	78.4歳	85.3歳
スウェーデン	3	4	2.8	78.0	82.6
イタリア	7	11	4.7	76.8	85.2
フランス	11	6	4.2	76.0	83.6
ドイツ	14	14	4.3	75.6	81.6
イギリス	24	9	5.3	75.8	80.5
アメリカ	29	15	6.8	74.6	79.8

## 日本の医療



## 日本の医療費

• 日本は、極めて低い医療費で質の高い医療を提供 している

• では、どうしてそんなに低いのか?

## 日本の医療費が低い理由

- 「医療費亡国論」
- 1983年、当時の厚生省保険局長の吉村仁氏が医療費削減を主張。
- ①国民の医療・福祉の負担が増えると、国民の消費行動が抑制されて経済に影響が出る。
- ②病気の治療よりも予防に力を入れる方が医療費抑制に効果的である。
- ③ 「1県1医大」政策により将来、医師過剰となる。

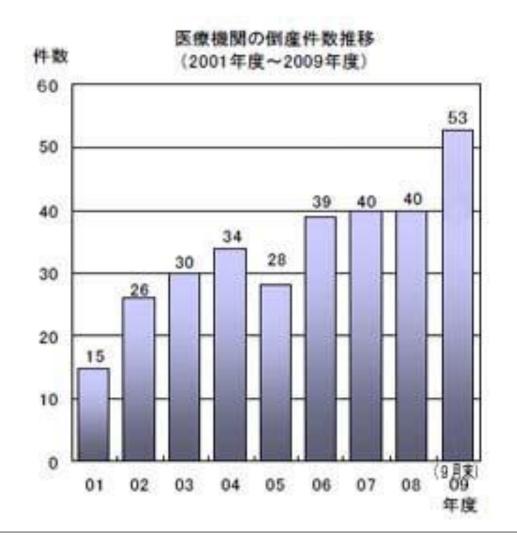
- 1984年、医学部定員を最大時の7%削減。
- 低医療費政策の始まり

## 日本の医療費が低い理由

- 「骨太の方針」 2001~2007
- 小泉政権による経済財政の基本方針
- 「骨太の方針2006」にて
- 2011年までの5年間で、社会保障費を1.1兆円削減
- 「医師数は満たされているが、偏在しているだけ」
- 「医療機関は十分な利益を得ている」

しかし、実際には・・・

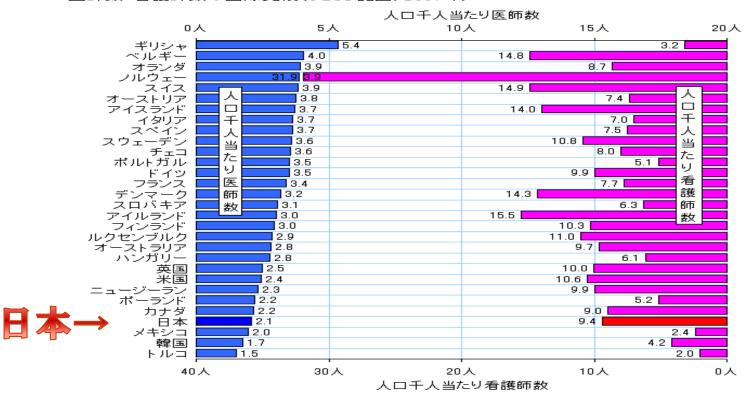
• 診療報酬引き下げによる医療機関の経営難



(日本医師会HP)

#### 医師、看護師の雇用削減

医師数・看護師数の国際比較(OECD諸国、2007年)

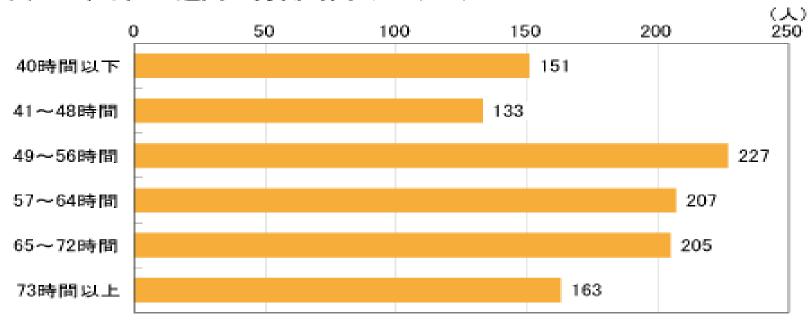


(注) 医療従事している医師、看護師が対象。2007年以外の年次は、ギリシャ、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、日本の医師・看護師、オーストラリアの医師、ルクセンブルクの看護師は2006年、ベルギー、オーストラリアの看護婦は2005年、スロバキアの医師・看護師は2004年のデータ。

(資料) OECD Health Data 2009, June 09

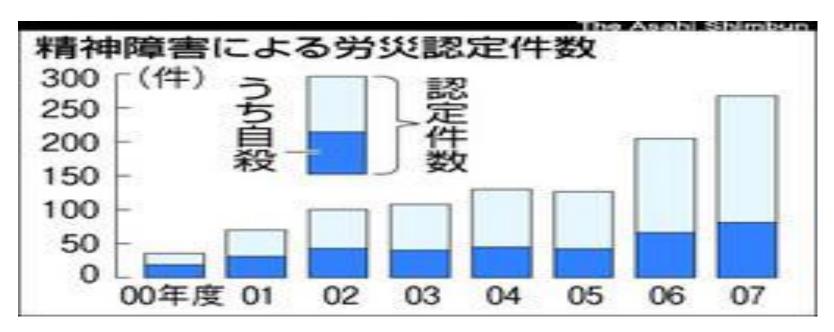
#### • 医師の過重労働





※日本医療労働組合連合会と日本自治体労働組合総連合会による共同調査 [出所]日本医療労働組合連合会「医師の労働実態調査」

• 労災認定件数の増加



(朝日新聞)

• 医師不足による救急医療の限界





#### • 妊婦の受け入れ不能

図6 妊婦搬送時に医療機関への受け入れに至らなかった紹介回数区分ごとの件数

	3~40	5~9□	100~	計
2006年	447	175	45	667
2005年	263	73	6	342
2004年	196	49	10	255

〔出所〕総務省消防庁「救急要請における産科・周産期傷病者搬送実態調査」

## 政府の対策

- 医学部定員数の増加
- 外科、小児科、産婦人科、僻地医療の診療報酬引き 上げ
- 補助金制度 など

• しかし、医師不足は解消されていない。

## 日本の医療崩壊の問題点

• 低医療費政策は妥当であったか?

医療技術の進歩により、これまで救えなかった多く の命が助かるようになった。

• 国が負担できる医療費には、限界があるのも事実。

## 参考文献

- 医療法人 陽光会 HP http://www.yokokai.com/index.php?UID=1244819726
- 外科系学会社会保険委員会連合 HP http://www.yokokai.com/index.php?UID=1244819726
- 日本医師会 健康交差点 HP http://www.med.or.jp/kousaten/backnumber/no056/index.html
- 内閣府 HP http://www5.cao.go.jp/j-j/wp/wp-je07/07f21010.html
- NNN=¬¬¬¬ HP http://www.news24.jp/articles/2008/01/16/07101208.html
- 厚労省 各種統計調査結果 HP http://www.mhlw.go.jp/toukei\_hakusho/toukei/index.html

#### 以上

